

# 萩岡松韻

受賞教員インタビュー 第2回

古典の伝承、若手の育成、新しい創作活動で  
伝統文化ポララ賞優秀賞を受賞した箏曲の第一人者。



Photo by Maki Shibata

## 箏曲という音楽

「箏曲」とは、「こと」を使った音楽のことです。私の曾祖父の時代までは日本の「こと」にも「琴」の字を当てていたのですが、学者の方々の意見を取り入れて「琴」は中国の「こと」を表し、日本のものは「箏」と表現することになりました。

東京藝大の「箏曲」は、音楽学部

の前身である東京音楽学校以来の古い歴史を持っています。旧奏楽堂で催された最初の演奏会でも、ピアノを滝廉太郎、ヴァイオリンを幸田延、邦楽では私どもの流派である「山田流」が出曲しました。

山田流箏曲は、江戸時代の中期に「生田流」から分かれたものです。上方で生まれた生田流は三味線が主役で、箏は伴奏的な役割でした。

それを山田流の流祖山田斗養一とよいちけん校が江戸に移り、箏が主役となる音楽をつくったのです。また山田流は歌を大事に扱います。「河東節」という歌舞伎の「助六」に使われる音楽がありますが、その発声法を邦楽に取り入れて、山田流は江戸前な歌い方を取り入れたのです。山田検校が宝生流の能楽師（謡）であったことから、「熊野」や「葵上」といった能を題材にした作品が豊富なのも大きな特徴ですね。

## 新しい古典の創作

邦楽を学ぶうえで大事なものは、いちばんに稽古です。正しい練習方法で少しでも多く稽古して、耳を鍛える。今の若い人は楽譜が先に立ってしまうのですが、やはり耳からだと思えます。耳の感度をよくし、いろいろな芸風を聞いて、自分の持っている引き出しを増やしていく。あらゆる楽曲に対応できる、やわらかい感性を持つような学び方が必要だと思います。

「伝統文化ポララ賞」の優秀賞を頂戴したのは、二〇〇九（平成二十

## 第21号 目次

02 受賞教員インタビュー 第2回

萩岡松韻

04 geidai gallery

中島千波 アニマル親子と胡蝶蘭

06 教員は語る 第13回

藤崎圭一郎×福中冬子

09 受賞学生インタビュー 第4回

澁澤星仁田原祐田中美妃

12 TOPICS

音旬 映旬 美旬

20 展覧会&演奏会情報

明治の彫塑 ラグーザと萩原碌山  
モーニングコンサート

22 上野の寄り道 散歩道 第2回

味の老舗

24 上野の杜の波瀾万丈 第10回

東京音楽学校生の陸軍音楽隊入隊前篇

橋本久美子

26 NEWS2010.02 ~ 2010.07

編集後記



二年の十月になります。同時に受賞したのは立派な経歴をお持ちの方々ばかりで、身が引き締まる思いでした。私に対しては、古典を傳承し若い方たちに教育しているということ、新しい作品の創作活動を評価して賞を与えてくださったようです。

新作といっても伝統的な調弦や音階を踏まえて、古典のよさに接していただくというものです。さらに「山田流箏曲」としては、器楽だけの曲ではなく、歌唱のある曲を聴いて、邦楽の素晴らしさを知っていたきたいと思っています。

いま取り組んでいるのは、『源氏物語』の五十四帖です。言葉もわかりやすくして、そのなかに原典の持つ感情を滲ませるように工夫した曲づくりに励んでいるところです。



「第4回 秋岡松韻りさいたる」2009年10月26日、国立劇場小劇場

藝大通信

No.21

TOKYO GEIDAI

東京藝術大学広報誌

藝大通信 第21号

■編集発行

東京藝術大学藝大通信編集部

■編集委員

松下 計（美術学部デザイン科准教授・編集長）

斎藤典彦（美術学部絵画科日本画准教授）

小鍛冶邦隆（音楽学部作曲科准教授）

毛利嘉孝（音楽学部音楽環境創造科准教授）

筒井武文（大学院映像研究科映画専攻教授）

大石 泰（演奏芸術センター准教授）

■アートディレクター

松下 計

■表紙デザイン

松田 計

■表紙撮影

柴田麻希

■撮影

村上友重

■制作

株式会社 平凡社

■発行日

平成22年9月3日

■お問い合わせ先

東京藝術大学総務課

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

電話 050-5525-2026

FAX 050-5525-2479

E-mail tolawase@ml.geidai.ac.jp

URL <http://www.geidai.ac.jp/>

萩岡松韻（はぎおか・しょういん）教授—邦楽科（箏曲）一九五七年三世萩岡松韻の長男として生まれる。一九七〇年中能島欣一師・中能島慶子師に入門。一九八二年東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。二〇〇二年～〇四年東京藝術大学音楽学部非常勤講師。二〇〇四年～〇八年東京藝術大学音楽学部助教教授（〇七年四月より准教授）。二〇〇八年～東京藝術大学音楽学部教授。二〇〇二年「第二回萩岡松韻りさいたる」で文化庁芸術祭優秀賞、二〇〇五年第五十五回芸術選奨文部科学大臣新人賞。二〇〇九年には第二十九回伝統文化ボーラ賞優秀賞を受賞した。